

議員名：江本郁夫

## 1 平成25年度施政方針について

論点	自主財源確保の推進についてどのように考えているか。
回答	柱となる市税について収納率は県下トップの98.8%で、今後もこの水準を維持していく。また補助的財源確保として、市有財産の積極的売り払い、広告媒体を利用した広告募集、ふるさと納税の普及などにも積極的に取り組んでいく。

論点	全庁的機構改革の見直しとはどういうことか。
回答	今回は、特に教育委員会の担当する文化スポーツについて、多様化する市民ニーズに応えるためにも小部局が組織横断的に係わったほうがいいと考え機構改革を図っていきたい。公民館運営についても地域の意見を聴きながら検討していく。いずれにしろ、組織改革については流動的かつ果敢に行っていきたいと考えている。

論点	住みよさランキング向上に向けて取り組みについて。
回答	一昨日発表されたデータで、去年の125位から100位を割って99位となった。この水準は県内では下松、柳井に次ぐ3位である。今後は形式的ではなく、より実質的な住み良さを目指し、指標となる安心度、利便度、快適度、富裕度、住居水準充実度の5項目について分析し、具体的施策を考えていきたい。

## 2 且の登り窯の有効活用について

論点	「皿山の里」構想白紙後の登り窯の有効活用について。
回答	「早急に修復の道を模索する」との考え方に基づき、経費をかける以上修復後の活用方法についても関係課と協議を進めながら今後の事業の実施について作業を進めてまいりたい。買い戻した土地についても、用途について制約があり、関係者と活用方法について協議を進めて参りたい。観光振興の観点からも本年度から「観光懇話会」を立ち上げ、その中でも取り上げていく。